

PDA即興型英語ディベート青森交流大会 2021

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2021年7月24日(土) 12:00-16:00

会場：オンライン (Zoom)

参加校：6校、10チーム (青森県立青森高校、八戸聖ウルスラ学院高校、青森県立青森南高校、青森県立八戸高校、青森県立六ヶ所高校、青森明の星高校)

参加者：生徒33名、教員10名

スタッフ：PDAスタッフ、PDA認定教育ジャッジ・三戸高校、PDA認定教育ジャッジ・青森南高校、PDA認定教育ジャッジ・青森高校、青森南高校、三本木高校、東京大学)

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)



開会式では、一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA) 代表理事中川智皓より、「他の学校の生徒との交流を深めてください。頑張ってください。」とエールが送られました。次に、青森県立青森南高校の中道校長先生より、「即興型英語ディベートでは複数のスキルを効果的に伸ばすことができます。間違いを恐れず頑張ってください。」と応援のメッセージが送られました。次にPDAスタッフより、参加した6校の学校紹介やPOI(Point of Information)の練習を行いました。



PDA 代表理事 中川智皓より挨拶

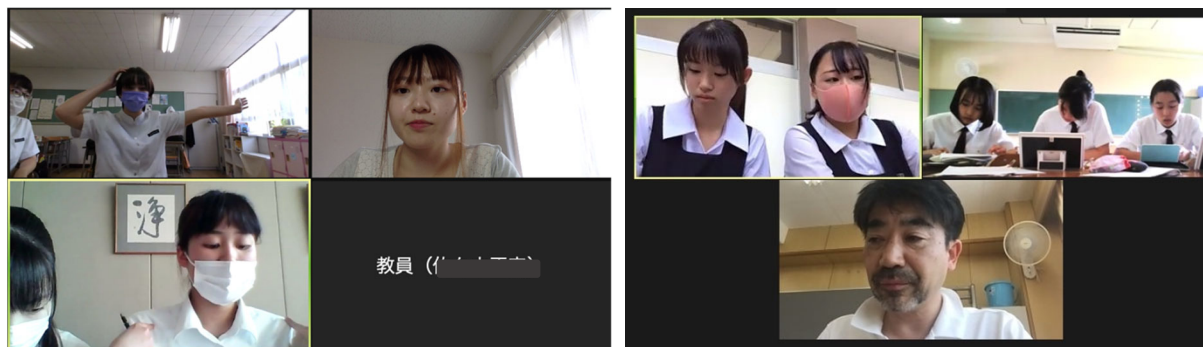


青森南高校 中道校長先生よりご挨拶



POI の練習

第1ラウンドのお題は「***We should outsource coaching of club activities.***(部活動の指導を外注すべきである。)」でした。現状の教員の負担について、部活の質についてなど様々な観点から議論が行われました。ディベート中はPOIも活発に行われ、議論を深めようと積極的に質問をしようと努めました。ディベートが終わるとジャッジがコメントをするまでの間、何年生かたずねたり、部活動について話したりする様子が見られました。



POI(上: 聖ウルスラ学院高校, 下: 青森明の星高校) 堂々とスピーチ(左: 青森南高校, 右: 八戸高校)

続く第2ラウンドのお題は、「***Accepting immigrants does more good than harm.***(移民の受け入れは害よりも利益をもたらす。)」でした。どのような産業で働くのか、日本人の就業はどう変化するのかなどについてお互いに意見を交わしました。ディベートが終わると、学校ではエアコンが使えるか、どんな勉強をしているのかなどについて話し、交流を楽しみました。ジャッジのコメントが始まると、今後のディベートに活かそうと真剣にフィードバックを聞く様子が見られました。



POIの様子(上: 聖ウルスラ学院高校, 下: 青森明の星高校)

そしてジャッジが高く評価した生徒6名によるエキシビジョンディベートが始まりました。論題は「***Online learning should be introduced in high schools, and students should go to school only three days a week.***(高校では、オンライン学習を導入し、登校日を週3日にすべきである。)」でした。対面で授業を受ける必要性・重要性や新型コロナウイルス感染症予防について議論が交わされました。POIも飛び交い、甲乙つけがたいディベートとなりましたが、見学していた生徒・教員の投票により、僅差でGovernment(肯定側)の勝ちとなりました。



堂々とスピーチ(六ヶ所高校)



エキシビジョンディベートでもPOI!

閉会式では、PDA 代表理事中川智皓より、「他の学校の人と交流できましたか？」と投げかけられ、多くの生徒が「交流できた」と手を挙げました。「POI が活発に飛び交っていてとても良いディベートばかりでした。次は POI をするだけではなく、受けて返答するよう頑張ってみてください。」と激励の言葉が送られました。



PDA 代表理事 中川智皓による講評

最後に、2回ベストディベーターに選ばれた生徒が「昨年参加したが、この1年で自分が成長できたと感じた。」と青森交流大会の感想を述べました。



青森交流大会の感想を述べています

【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

- ・ PM ——さん (聖ウルスラ学院高校)
- ・ LO ——さん (八戸高校)
- ・ MG ——さん (青森明の星高校)
- ・ MO ——さん (青森高校)
- ・ LOR ——さん (六ヶ所高校)
- ・ PMR ——さん (青森南高校)



エキシビジョンディベータ賞

〈チーム賞〉

- ・ 1位 八戸聖ウルスラ学院高校 B
- ・ 2位 青森高校 B
- ・ 3位 青森高校 A
- ・ 4位 青森南高校 A
- ・ 5位 六ヶ所高校



1位 八戸聖ウルスラ学院高校 B



2位 青森高校 B



3位 青森高校 A



4位 青森南高校 A



5位 六ヶ所高校

〈ベストディベーター賞〉

- ・ ——さん (青森 A)
- ・ ——さん (青森 B)
- ・ ——さん (青森 B)
- ・ ——さん (青森南 A)
- ・ ——さん (青森南 B)
- ・ ——さん (八戸)
- ・ ——さん (明の星 A)
- ・ ——さん (明の星 B)
- ・ ——さん (八戸聖ウルスラ学院 A)
- ・ ——さん (八戸聖ウルスラ学院 A)
- ・ ——さん (八戸聖ウルスラ学院 B)
- ・ ——さん (八戸聖ウルスラ学院 B)



ベストディベーター賞

〈POI 賞〉

- ・ ——さん (明の星 A)
- ・ ——さん (青森 A)
- ・ ——さん (青森 B)
- ・ ——さん (八戸)
- ・ ——さん (八戸聖ウルスラ学院 A)
- ・ ——さん (八戸聖ウルスラ学院 A)
- ・ ——さん (八戸聖ウルスラ学院 B)
- ・ ——さん (八戸聖ウルスラ学院 B)



ベスト POI 賞

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・確実に英語力をつけることができました。（八戸高校）
- ・自分の考えを英語で発表して、練習の成果も発揮できた。賞を取れた。（青森高校）
- ・自分の周りのメンバーだけでなく他校の方と実際話をすることによって、楽しみながら自分のレベルを知ることができた。この活動を夏の1回だけでなく、今回の反省を生かすために年に何度か行えたらいいなと思った。（青森南高校）
- ・去年は不安な気持ちが大きかったけど、今年は自信をもって挑むことができました。（青森高校）
- ・緊張した！もっと英語頑張ろうと思った。（青森南高校）
- ・他チームの高校生からインスパイアされることもたくさんありました。何よりこの大会とそれまでの練習期間で仲間との絆が深まったことが本当に嬉しかったし、楽しい過程でした。ありがとうございました。（八戸聖ウルスラ学院高校）
- ・他校の英語の上手な方とお話しすることができ、とても楽しかったです。今回初めての参加だったのですが、他校の皆さんの英語力に圧倒されとても緊張しました。ですが楽しかったです。（六ヶ所高校）
- ・自分の主張を英語で述べ合うことで、本格的な英会話を自分自身の力でできていると実感できた。緊張したけど、どの高校もとてもレベルが高かったけど、そんな人たちと英語で会話出来ている、伝わっているということを実感できることがとても楽しかったです。（八戸高校）
- ・英語でのスピーキングやリスニングなどのスキルがとても刺激されました。またこのような機会があれば、ぜひやりたいです。（青森南高校）
- ・練習で見つけた改善点を解決することができた。これからもディベートの力を向上させていきたい。ディベート楽しい!!（八戸聖ウルスラ学院高校）
- ・成長を感じれた。（青森高校）
- ・初めての経験で、全てが新鮮だった。初めてとても緊張しましたが、練習の成果を出せたので良かった。（六ヶ所高校）
- ・初めて他校の生徒と意見交換をしてみて、自分の力不足を実感したとともに、とても生き生きとした話し合いができたと感じた。チーム内での話し合いがあまり上手くいきませんでした。なんとか言いたいことを言えたと思います。リスニング能力をもっとつけたいと思います！（青森高校）
- ・生徒同士が楽しく、難しいお題に積極的に自分の意見を話すことに感銘を受けました。（教員）
- ・本校の生徒にとって非常に有意義な時間となり、大会運営に携わっていただいた全ての方々に感謝です。また、他校の生徒さんのレベルの高さにも驚きました。（教員）
- ・社会的話題を英語で論理的にやり取りしている生徒たちの姿勢が素晴らしかった。（教員）